

『国 語』（解答用紙）

得 点

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問1	3		問2	4		問3	2		
問4	5		問5	4		問6	2		
問7	5		問8	2		問9	1		
問10	a	遂げた		b	指摘		c	曖昧	
	d	国富論		e	シジョウ		f	激情	
	g	カイリ		h	ゼンジュツ		i	オックウ	

解答例1 マナトの立場（キャッシュレス賛成）

私は、マナトさんに近い意見です。少額硬貨はなくしてゆく方向がよいと思います。実際、新 500 円硬貨に対応していない自動販売機や両替機があるのは、多額のコストがかかるからだと思います。キャッシュレス決済には、新しい文化が生まれる効果や、消費が活発になり景気が良くなる効果も期待できます。決済手段から現金を除外することは、お店の効率、ひいては商品の値段に関わるものですから、お店が自由に決めることができ、人権侵害とは言えません。決済事業者間の競争を促し、利用者の利便性を高めて、キャッシュレス決済の普及を推進すべきと考えます。（258文字）

解答例2 アスカの立場（キャッシュレス慎重）

私は、アスカさんに共感します。紙幣や硬貨には、そのものに価値があります。国の文化や歴史が表現されていますし、電子的にはではなく現物として価値を蓄えておけるので災害などで電気がなくても使えます。マナトさんは、神社のお賽銭がキャッシュレスで増えると言いますが、味気なくて神社に行かない人が増えるのではないのでしょうか。同様に、お年玉は皆が集まって直接渡すことに意味があり、キャッシュレスにしてしまえば人々のつながりも、廃れてしまうかもしれません。

（221文字）

解答例3 ジュンの立場（キャッシュレス否定）

私は、ジュンさんと同じ意見で、キャッシュレス決済を強要されたくありません。マイナンバーカードの普及のためにポイントを配る事業を行うにしても、現金でもらえる選択肢があるべきです。そんなにキャッシュレス決済が良いのなら、国が責任をもってデジタル通貨を作ればいいのではないのでしょうか。何種類もの電子マネーがあることが、効率が良いとは思えません。高齢者や子供といった、デジタル弱者への配慮もなされるべきです。現金でなければお金の管理が難しい人はたくさんいます。（226文字）